

一三五八番

はしきやし 我家の毛桃 本繁み 花のみ咲きて
成らざらめやも

一三五九番

向つ峰の 若桂の木 下枝取り 花待つい間に
嘆きつるかも

一三六〇番

息の緒に 思へる我を 山ぢさの 花にか君が
うつろひぬらむ

一三六一番

住吉の 浅沢小野の かきつはた 衣に摺り付け
着む日知らずも